安全上のご注意

必ずお守りください。

＊ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
＊ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
＊また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明

❗	この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
⃠	この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

⚠危険

⃠	＊耳を刺激するような大きな音量で使用すると聴力に悪影響を与えるおそれがあります。
❗	＊走行中での携帯・自動車電話機の使用は法律で禁止されていますので万が一電話をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。
⃠	＊走行中はハンズフリー通話以外には使用しないでください。
⃠	＊航空機の運行に支障をきたすおそれがありますので、本製品は機内で使用しないでください。

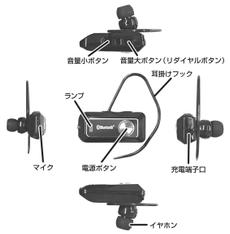
⚠警告

❗	＊本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。（感電・火災・事故の原因となります。）
⃠	＊熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。（火災・事故の原因となります。）
❗	＊本製品を充電する際は必ず付属されているAC充電器をご使用ください。（火災・事故の原因となります。）
❗	＊充電終了後は必ずAC充電器から本製品を外し、AC充電器をコンセントから抜いてください。（火災・事故の原因となります。）
⃠	＊AC充電器のコードやプラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。（感電・ショート・発火の原因となります。）
⃠	＊AC充電器の電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。（感電・ショート・発火の原因となります。）
⃠	＊子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。（事故やけがをするおそれがあります。）
⃠	＊水につけたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。（感電・ショート・発火の原因となります。）
⃠	＊絶対に分解・修理・改造をしないでください。（発火や異常動作によるけがの原因となります。）

⚠注意

❗	＊窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光があたる場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。（事故・故障の原因となります。）
❗	＊コンセントからAC充電器を抜く時は、必ずAC充電器を持って抜いてください。（感電やショートして発火することがあります。）
❗	＊落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。（感電・発火の原因となります。）
❗	＊充電完了後に長時間AC充電器をコンセントに接続したままにしないでください。また充電終了後は必ずコンセントからAC充電器を抜いてください。（事故・故障の原因となります。）
⃠	＊調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。（事故・故障の原因となります。）
⃠	＊自動車内で使用した場合、車種により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。（事故・故障の原因となります。）
❗	＊付属品のAC充電器は本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。AC充電器は電圧100V以外では使わないでください。（故障・事故の原因となります。）
⃠	＊子供の手の届く所には保管しないでください。（事故・ケガの原因となります。）
⃠	＊浴室内や湿気の多い所には保管しないでください。（絶縁劣化により感電することがあります。）

各部の名称と働き



右耳で使用する場合

＊左耳用になっている耳掛けフックを取り外し、右耳用に付け替えてください。
＊取り替える際は耳掛けフックが折れないように丁寧に扱ってください。

製品仕様

※動作時間は使用環境によって異なります。

無線方式	Bluetooth Ver.2.0+EDR
対応プロファイル	ヘッドセット（HSP）/ハンズフリー（HFP）
無線距離	約10m以内
電源供給	リチウムポリマー電池
充電時間	約2時間 ※
連続使用時間	最大約3時間（待ち受け最大約100時間）※
外観寸法と重量	40.2W×19H×30.2D　8g（耳掛けフック除く）
動作環境	温度0～45℃（結露しないこと）
付属品	AC充電器（100V）/耳掛けフック/イヤホンパッドS,M,L

使用上のご注意

良好な通信のために

＊接続機器とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
＊電気製品（AV機器・OA機器・電子レンジなど）から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
＊無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
＊接続機器からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをお勧めします。

内蔵電池について

＊3時間以上の長時間の充電はしないでください。
＊電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
＊十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたら、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。

使用する電波について

＊本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。
本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありません
が以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。

2.4 FH 1
使用電波帯：2.4GHz
変調方式：FF-SS
与干渉距離：10m

※病院内・電車内・航空機内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
※電子レンジ・ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
※自動ドア・火災報知器など
※工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
※特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
※IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉を発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運営されています。

故障かな？と思ったら

症　状	考えられる原因	処　置
電源がONにならない。	電源ONの動作をおこなってもLEDが点灯しない場合は、バッテリーの残量が不足している。	付属のAC充電器で充電してください。
	青いLEDが点滅している。	青いLEDが点滅している状態は電源がONの状態です。
ペアリングができない。	ペアリングモードになっていない。	電源OFFの状態から電源ボタンを6～8秒間押してペアリングモードにしてください。
	長時間、赤と青のLEDが交互に点滅している。	正常にペアリングをおこなう状態になっていない可能性がありますので、一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
通話音量が小さい。	音量レベルが最小になっている。	ボリュームを上げてください。
通話ができない。	ペアリングが完了されていない。	ペアリングをしてください。
	携帯電話機の設定がイヤホン設定になっていない。	携帯電話機の設定を変更してください。
	着信時の操作が早い。	イヤホンから着信音がしてから電源ボタンを押してください。
	携帯電話機で発信してからイヤホンの切替えをしていない。	携帯電話機で発信後、イヤホンの切替えをしてください。
	携帯電話機から10m以上離れ、ペアリングが解除になっている。	携帯電話機から10m以内の範囲に入り携帯電話機で本製品との接続操作をしてください。
	自動電源OFF機能がはたらき本製品の電源がOFFになっている。	本製品の電源をONにしてください。
途中で通話が切れる。	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

使用方法（初めて使用する場合）

付属のAC充電器を使用し本製品を充電します。
＊本体のランプが赤色に光ると充電が開始されます。
＊充電中に本製品を使用することはできません。
＊充電が終了すると本体のランプは消えます。
（充電時間の目安は電池切れの状態で約2時間）

ペアリング（初期設定）をします。
9,10ページに主なBluetooth搭載機種のペアリング方法が書いてありますので下記の内容と合わせてご確認ください。

❶本製品の電源がOFFになっていることを確認してください。
❷電源ボタンを約6～8秒間押し続けて、電源ランプが**赤・青交互の点滅**になったら離してください。
（赤・青交互の点滅がペアリング可能な状態となります。）
❸使用する携帯電話機のBluetooth機能設定にてペアリング可能な機器を検索してください。検索方法は携帯電話機により異なりますので、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。
❹検索画面に「AE-123」「BL-3」「BL-7」のいずれかが表示されますので表示された番号を選択してください。
❺認証のためにパスキーの入力が必要になりますので「0000」とゼロ4つを入力してください。機器の種類の選択を要求された場合は「ハンズフリー」を選択してください。「ハンズフリー」以外を選択し使用した場合は機能が正常に動作しない場合があります。
＊「パスキー」という表記名は携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。

AE-123
BL-3
BL-7

パスキー
0000
（ゼロ4つ）

❻本製品の電源ランプが青色点滅になったらペアリング設定は終了です。
＊ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度始めからやり直してください。
＊本製品に対して使える携帯電話機は1台となります。2台以上の携帯電話機とペアリングする事は可能ですが、2台同時に使う事はできません。

自動電源OFF機能について

＊本製品には電池の消耗を抑えるために自動電源OFF機能がついています。
ペアリングが解除になってから10分以上経過した場合は本製品の電源は自動的にOFFになります。本製品の電源がOFFになってしまった場合は電源を入れ直してください。

電池切れについて

＊電池が無くなると赤色ランプが5秒に2回点滅しイヤホンから電子音が鳴ります。
電池切れになった場合には付属品のAC充電器で充電してください。

主なBluetooth搭載機種のペアリング方法

⚠注意 ＊ペアリングする時は、本製品のランプを赤・青の交互点滅にした状態でおこなってください。

※文章中の「○○-○○○」については「AE-123」「BL-3」「BL-7」のいずれかになります。

NTT docomo

ペアリング設定方法

N-02B / N-01B / N-09A / N-08A / N-07A / N-06A
メニュー → LifeKit → Bluetooth → 新規機器登録 → 「○○-○○○」と表示された番号を選択 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 登録した機器「○○-○○○」を選択（機種によりこの項目は省略されます） → 「ハンズフリー」を選択 → 別のサービスにも接続しますか？「NO」を選択（機種によりこの項目は省略されます） → 接続完了

P-02B / P-08A / P-06A / P-07A / P-02A / P-01A
メニュー → LifeKit → Bluetooth → 新規機器登録 / 登録機器リスト → サーチ → 「○○-○○○」と表示された番号を選択 → 携帯電話機の端末認証番号を入力（機種によりこの項目は省略されます） → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 別のサービスにも接続しますか？「NO」を選択 → 接続完了

SH-03E / SH-02E / SH-01B / SH07A / SH06A / SH04A
メニュー → LifeKit → Bluetooth → 新規機器登録 → 「○○-○○○」と表示された番号を選択 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → Bluetoothメニューの「機器リスト・接続・切断」リストから登録した機器「○○-○○○」と接続 → 接続完了

富士通 F-04B / F-03B / F-01B / F-09A / F-03A / F-01A
メニュー → LifeKit → Bluetooth → 新規機器登録 → 「○○-○○○」と表示された番号を選択 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 登録した機器「○○-○○○」を選択（機種によりこの項目は省略されます） → 「ハンズフリー」を選択し接続 → 接続完了

au

ペアリング設定方法

ソニー URBANO BARONE / Iida G9 / Premier3
メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 / 新規登録 → ハンズフリー機器を登録 → 「○○-○○○」と表示された番号と接続または登録 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 接続完了

カシオ CA004/CA003/CA002/CA001/WS3CA/WS2CA
メニュー → アクセサリ → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー機器を登録 → 「○○-○○○」と表示された番号と接続 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 接続完了

シャープ SH006/SH003/SOLARIS(SH001)/SH001
メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー機器を登録 / 新規登録 → 「○○-○○○」と表示された番号と接続または登録 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 接続完了

パナソニック / サンヨー P001 / W64SA / W63SA
メニュー → ツール → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー機器を登録 → 「○○-○○○」と表示された番号と接続 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 接続完了

東芝 T003/biblio/T001 W65T/Sportio/W61T
メニュー → ツール（通信ツール） → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー機器を登録 / 新規登録 → 「○○-○○○」と表示された番号と接続または登録 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 接続完了

日立 Hi-Vision CAM/H001
メニュー → アクセサリ → Bluetooth → 初期登録 → ハンズフリー機器を登録 → 「○○-○○○」と表示された番号と接続 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 接続完了

SoftBank

ペアリング設定方法

シャープ 945SH/943SH 941SH/936SH
メニュー → 設定 → ツール → 外部接続 → Bluetooth → デバイス登録 または 周辺デバイス検索 → 「○○-○○○」と表示された番号を登録 → 登録用パスキー「0000」を入力 → 接続完了

NEC 940N/931N 930N/830N
メニュー → ツール → Bluetooth → 新規機器登録 → 「○○-○○○」と表示された番号を選択 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 登録した機器「○○-○○○」を選択 → 「ハンズフリー」を選択 → 接続完了

サムスン 931SC/930SC
メニュー → 設定 → 外部接続 → Bluetooth → デバイス検索 → 「○○-○○○」と表示された番号をマイデバイスへドラッグ＆ドロップ → パスキー「0000」を入力 → 接続完了

パナソニック 941P/940P/931P/930P
メニュー → ツール → Bluetooth → 検索・登録デバイスリスト → 検索 → 「○○-○○○」と表示された番号を登録 → 携帯電話機の端末認証番号を入力 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 「ハンズフリー」を選択 → 別のサービスにも接続しますか？「NO」を選択 → 接続完了

東芝 921T/920T/912T
メニュー → 設定 → 外部接続 → Bluetooth → デバイス検索 → 「○○-○○○」と表示された番号と接続 → Bluetoothパスキー「0000」を入力 → 今後は確認せずこのデバイスと接続します。よろしいですか？「Yes」を選択 → 登録した機器「○○-○○○」を選択 → メニューから接続を選択 → 接続完了

使用方法

＊充電中は本製品を使用する事はできません。

[電源ON]
電源ボタンを**青色**ランプがつくまで（約3～5秒）押し続け、ランプがついたら離してください。（イヤホンからは電子音が鳴ります。）
ペアリングされた情報は各機器とも残りますので、本製品をONにすれば数秒後に携帯電話機が認識しそのまま使える状態になります。
＊携帯電話機が認識しない場合は携帯電話機で接続作業をしてください。
＊本製品と携帯電話機の接続状況については携帯電話機で確認してください。
接続状況の確認方法については携帯電話機の取扱説明書を参照してください。

[電源OFF]
電源ボタンを**赤色**ランプがつくまで（約3～5秒）押し続け、ランプがついたら離してください。（イヤホンからは電子音が鳴ります。）
＊電源がOFFの状態の時は電源ランプは消えたままです。

[電話をかける]
本製品からの発信はできませんので、携帯電話機から発信してください。
相手が電話に出るとイヤホンから電子音が鳴りますので、鳴った後に電源ボタンを電子音が鳴るまで長押しし、本製品に通話切替えをしてください。
＊携帯電話機の機種により発信後に自動で切替わる機種もあります。
＊電源ボタンを長押ししても切替わらない機種の場合は携帯電話機で切替えてください。

[電話をうける]
イヤホンから着信音がしたら電源ボタンを1回押します。
（イヤホンからは電子音が鳴ります。）

[電話をきる]
電源ボタンを1回押すと通話が終了します。
（イヤホンからは電子音が鳴ります。）

[着信を拒否する]
イヤホンから着信音がしたら電源ボタンを電子音が鳴るまで長押してください。

[リダイヤルする]
最後にかけた電話番号へリダイヤルする場合は音量大ボタンを電子音が鳴るまで長押ししてください。
＊携帯電話機によりリダイヤル機能がない場合があります。

[音量を調節する]
音量を大きくする場合は音量大ボタンを、音量を小さくする場合は音量小ボタンをそれぞれ1回ずつ押して調整してください。
＊音量がそれぞれ最大・最小になった時にはイヤホンから電子音が2回鳴ります。

Kashimura
BL-3

保管用
保証書付

Bluetoothインナーイヤホンマイク

AC充電

取扱説明書

もくじ

安全上のご注意 ―― 1
警告 ―― 2
注意 ―― 3
各部の名称と働き ―― 4
使用上のご注意 ―― 5
故障かな？と思ったら ―― 6
保証書 ―― 7
使用方法（初めて使用する場合）- 8
主なBluetooth搭載機種のペアリング方法 - 9~10
使用方法 ―― 11

＊お買い上げありがとうございました。
＊ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
＊お読みになった後は、大切に保管してください。